プログラム名	～社会保険と生命保険が学べる講師派遣～「リスクに備える」				
団体名	公益財団法人　生命保険文化センター			区分	講 リ
対象者	中 高	本プログラムは中学生全学年が対象。別途高校生向けのプログラムもご用意しています。	対象分野	学校 学外 研修	研修 (教員・PTA 対象等) の際は、教員向け・社会人向け資料を別途用意。

プログラムのねらい

家庭科や社会科、総合学習の時間等、幅広くご活用いただけます。「足の骨折で入院した場合」の事例やクイズを通して、自分の人生やキャリア形成の過程で不測の事態に備える必要性や、備える方法（社会保険、預貯金、生命保険等）について楽しく学ぶことができます。

プログラムの内容

必要コマ数　1 コマ

■プログラムの流れ

①将来について考えてみよう
さまざまなライフイベントが待ち構えていることを知り、それらに対応していくためには、将来の自分や家族のことについて考え、自分自身の働く目的や就きたい仕事について考えておくことが大切であることを認識します。

②リスクって何？
身の回りにあるリスクをクイズを交えながら学びます。また、リスクに備える方法として公的保障と私的保障について学習します。

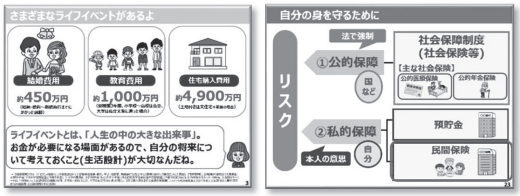
③民間保険って何？
代表的な私的保障である預貯金と民間保険について、クイズを交えながらそのしくみと特徴を理解します。

■講義資料について
PowerPoint スライドや専用の生徒用ワークシートを使い、グループワーク等アクティブラーニングを意識した双方向による講義を行っています。

■参考
本プログラムの他、①中学校社会科向けプログラム「人生 100 年時代に必要な備えとは？」、②全科目共通プログラム「成年になるということ」、③カードゲーム教材「ソナソナ」を使った、アクティブ・ラーニングを取り入れた 2 コマ連続の講座も実施しています。

※マンガ「生命保険って何だろう？」でもリスクに備える方法を学ぶことができます。その他、毎年、全国の中学生を対象に、生命保険の役割などについて理解を深めていただくことを目的とした中学生作文コンクールを実施しています。

≪中学生作文コンクール≫



≪（例）PowerPointスライド≫

≪ソナソナ≫

詳細についてはこちらを参照ください。

講師派遣に関する詳細はこちら

◆公正・中立な立場でお話しします。交通費・謝礼金等は一切不要です！複数回の実施、クラス単位での実施も可能です。
◆ Zoom 等を活用したリアルタイムのオンライン講座や、講義を録画した動画を提供するオンデマンド講座にも対応しています。

令和 5・6 年度実績	□小学校　☑中学校　☑高校　□特別支援学校 □その他（　） 令和 5 年度実績（都内）　42 校（240 回）　令和 6 年度実績（都内）　27 校（171 回）
	☑教科（家庭科・社会科・公民科）　□道徳　☑総合的な学習の時間 □特別活動（クラブ活動、生徒会活動等）　□教育課程外（放課後子供教室、夏休み等の長期休業期間等） ☑教員対象研修　☑ PTA 等保護者対象研修　□学童クラブ・児童館等のイベント　□その他（　）

支援活動の概要紹介

公正・中立な立場で生活設計や生命保険に関する情報提供等を行うことを目的に、1976 年 (昭和 51 年) に設立。「消費者啓発・情報提供活動」「学術振興事業」「調査活動」の事業を 3 つの柱に、中学・高校・大学等への講師派遣、一般消費者や消費生活相談員等対象の学習会の実施、学校教育用副教材や消費者向け小冊子の作成、生活保障に関する意識や生命保険の加入実態等を探る調査活動を行っています。

対応可能な時期	日程が合えば随時可能	必要経費	無料
その他 会場・定員・必要備品などについて	対面講座の場合は、マイク、黒板・ホワイトボード、プロジェクター、PowerPoint スライド投影用パソコン等の有無についてお知らせください。 オンライン講座の場合は、使用可能なオンラインツール（Zoom など）をお知らせください。		
連絡先	部署名・担当者	講師派遣担当	
	プログラム紹介 WEB	https://www.jili.or.jp/lecturer/index.html	
	電話	03-5220-8517	
	e-mail	jitsugaku@jili.or.jp	